

## 大学院教育改革支援プログラム

### 「人間科学データによる包括的専門教育」第2回セミナー

#### 競争的資金獲得への道

#### —「受かる」申請書の書き方とは—

大学院生の多くが、研究や日常生活についての経済的な悩みを抱えているのではないのでしょうか。競争的資金を獲得することができれば、経済面での悩みを解消する上で大きな助けとなります。しかし、多くの競争相手がいるなかで、競争的資金を獲得することは容易ではありません。今回は、5月8日に申請が控えている**日本学術振興会の特別研究員（DC1、DC2）の申請書の書き方**についてのセミナーを行います。

自分の申請を採択してもらうためには、優れた研究を行い、少しでも多くの業績をあげる必要があります。しかしそれだけではなく、審査員に実行可能と信じさせる計画を立て、研究のおもしろさや意義をアピールすることが必要になります。「受かる」申請書を書くということは、研究とはまた違ったひとつの技術であるといえるでしょう。

「競争的資金獲得への道—「受かる」申請書の書き方とは—」と題した今回のセミナーでは、最近、各系において特別研究員（DC1、DC2）に採用された大学院生4名の方に、お話をさせていただきます。申請書を書くうえでどんな苦労があったか、それに対してどんな工夫をしたのか。どんなところがうまく書けたのか。各系をまたがった交流から、成功例を聞くことは申請書を書く上で参考となる点が数多くあることでしょう。どなたでも、ふるってご参加ください。

日時：4月20日（月） 10:30～12:00

場所：人間科学研究科東館 ユメンヌ・ホール

問い合わせ先

長松奈美江（大阪大学大学院人間科学研究科教育研究推進室）

電話：06-6879-4035 e-mail：namiei@hus.osaka-u.ac.jp